

課題名：コンクリートのひび割れ補修効果の持続性に関する研究

発表者：広島大学大学院 工学研究科 教授 大久保 孝昭

《質問》

議題からはそれますが、ひび割れしないコンクリート構造物を作ることは不可能なのではないでしょうか？

《回答》

構造物・部材の設計（部材同士の拘束）、使用材料・配（調）合、施工・養生そして供用環境といったすべての工程・供用段階においてひび割れ発生の原因となる要因が存在します。

従いまして、すべての工程で意義ある連携を取れば、ひび割れを低減することは可能と思います。ただし、引張強度が小さいというコンクリートの欠点がある限り、現時点では、ひび割れを皆無にすることはかなり困難とは思いますが。